



香川県議会議員

# 新田耕造

インターネット中継にて、本会議質問と常任委員会審議が、動画でご覧いただけます。<http://www.pref.kagawa.jp/gikai/>  
議会報告や県政についてのご意見をお寄せ下さい。



昨年の水害地域では、急ピッチの防災工事が進められています。

人材育成による本県の活性化です。さらに、本県に世界でも通用する英知を結集し、先端ＩＴの人材教育機関を作り、地域活力の活性を図ろうとするものです。これは地方創生に資するものであり、このことについて知事の所見を質しました。

答：（知事）A-Iをはじめとする先端技術の活用は、人口減少局面にある本県の様々な課題解決につながるものと期待しています。そのためにも人材育成は非常に重要であると考えています。

先端ＩＴに関する人材の育成は、本県の活性化に寄与するもので、人材育成機関の設置は、そうした人材育成の一つの方策であると認識しております。今後さ

多度津町では昨年の水害を受け、防災関連事業を早急に立ち上げ、急ピッチで進行中であります。先日も進行状況を見て回りましたが、護岸かさ上げ工事など、台風シーズンまでには間に合わせたいものです。

さて、今話題の「人工知能」「ディープラーニング」とは、どういう物か疑問に思い、ぴったりの本『人工知能は人間を超えるか』を読みました。著者は東大特任准教授の松尾豊氏（本県出



7月10日本会議にて一般質問に立ました。

今県議会は、「新県立体育館の整備に関する決議案」を賛成多数で可決するなど、当初提案5議案を原案通り可決、人事案件2件に同意、議員発議による5議案を原案通り可決、閉会しました。

一般的な西日本豪雨において大きな被害がありました。被災地域の方々に心よりお見舞い申し上げます。

身で産業活性化アドバイザー。難しい話でしたが、私たちの身の回りは確実に「情報社会の渦中」にあると言っています。

全てのものをインターネットにつなぐ「競技スポーツ」「生涯スポーツ」「交流推進」といった3つの機能を併せ持つ施設となるよう議論が進められています。

新県立体育館は、平成35年度の完成に向け、サンポート高松にメインアリーナ最大収容人数1万人以上の規模を誇る中國最大級の施設として建設予定です。

当該設計会社は、この規模の事業案件

2020年度から小学校において、コンピュータープログラミング教育を導入する方向を打ち出すものの、30年代には多くの人材不足が懸念されています。

私は、今議会で一般質問に立ちました。そこで私が提言したのが、先端ＩＴの

難しい話でしたが、私たちの身の回りは確実に「情報社会の渦中」にあると言っています。

新県立体育館は、平成35年度の完成に向け、サンポート高松にメインアリーナ最大収容人数1万人以上の規模を誇る中國最大級の施設として建設予定です。

当該設計会社は、この規模の事業案件の実績がなく、過去に2つの案件で工事入札が不調となっており、最終的に建設費が2倍になったという事実を議会は指摘し、この先を危惧しております。

新県立体育館整備等に關わる提言書」を軸に本県の象徴とも言ふべく、県民に親しまれる施設の誕生を期待。

# 6月県議会報告

らに行政課題の解決や県内産業の生産性向上に資する人材の育成をどのように行うか、また育成した人材の県内での定着をどのように図っていくかなどを考えていく中で検討していきたい。との返答でした。

## 新県立体育館について

「新県立体育館整備等に關わる提言書」を軸に本県の象徴とも

### 自民党多度津支部で伊方原子力発電所見学に参加

最初にビジターズハウスで概略説明の後、新規制基準に沿った施設を見学しました。

周りの山は全てコンクリートで固められており、新たに掘られたトンネルを通ってクレーン車、ブルドーザー、電源車、ポンプ車など各種の重機が整然と並べられているのを見学、地震や津波、100M/秒の竜巻に耐えるカバー対策などで、それらは全て頑丈なベルトで固定されていました。

厳しい警備と二重三重の安全対策、免震された緊急時対策所にも入り説明を受けました。



新県立体育館は、平成35年度の完成に向け、サンポート高松にメインアリーナ最大収容人数1万人以上の規模を誇る中國最大級の施設として建設予定です。

当該設計会社は、この規模の事業案件の実績がなく、過去に2つの案件で工事入札が不調となっており、最終的に建設費が2倍になったという事実を議会は指摘し、この先を危惧しております。

新県立体育館整備等に關わる提言書」を踏まえ、これまでに事業者とどのような協議を行い、どのような回答が得られているのか、予算は完成時に190億円を守れるのか、知事及び教育長に質問しました。

1  
裏に続く